ボーイズリーグニュース
BOYS LEAGUE NEWS
公益財団法人 日本少年野球連盟機関紙

2023年4月号
（令和5年4月1日）
第554号（月刊）
発行所　公益財団法人
日本少年野球連盟
（〒556―0004）
大阪市浪速区日本橋西1―3―19
南海日本橋ビル2階
電（06）6649―0061
ＦＡＸ（06）6647―8989

スターゼンカップ

第53回 日本少年野球春季全国大会

（3月26～31日・大田スタジアムほか）

中学生の部は東海中央ボーイズ（愛知県中央支部）が、春夏通じて初の全国制覇を果たした。紀州が相手の決勝では、スターゼンMVPに輝いた坂本君の2点タイムリー2本などで6点を奪い、その坂本君は先発して3投手のリレーで完封。出場43チームの頂点に立った。【2～5面、6、7面に春季全国大会関連記事】

東海中央

無敵!!公式戦30連勝

初日本一!!

2、3、6、7、12春季全国大会10WBCで活躍したOB紹介

◀◀　東海中央ボーイズは優勝の瞬間、マウンド付近に集結して喜び大爆発【上】決勝で投打にわたる活躍でボーイズリーガー賞を受賞した小野君

王者の野球!!

向かうところ敵なし。東海中央ナインは最後の打者を三振に仕留め、優勝が決まると次々とマウンド付近に集まって喜びを爆発させた。これで公式戦30連勝。荻田主将が「みんなで日本一になろうと入部当初から話していたので、うれしい」と笑顔を見せた。

決勝も王者の野球だった。坂本君は3回と6回に2点適時二塁打を放ち、スターゼンMVPに輝いた。「全打席、自分がやってやるという気持ちで打席に立った」と振り返り、投げては先発して3回を無失点。WBCでMVPを受賞し、目標とする大谷翔平選手（エンゼルス）ばりの二刀流でチームを引っ張った。

リードした**山田凜君**は、6回に左中間へダメ押しの2点適時打と打撃でも活躍。「真っすぐを狙って迷わず振った。（捕手としては）ピッチャーが頑張っていたので、コースを意識して投げてもらうようにした」と冷静にサインを出し続けた。

創部11年目で、スローガンは「不屈不撓の精神で全員野球」。自ら「歴代最強」と誇るチームをつくり上げた**竹脇監督**は「今まで協力してくれた人たちへの感謝を思いました。最初にグラウンド探しからはじめ、思いが込み上げてきました」と涙を浮かべていた。

次の目標は春夏連覇。5回途中から登板して無失点に抑え、ボーイズリーガー賞を受賞した小野君は「これ以上ないうれしさ。ここまできたら最後まで無敗でいきたい」と気を引き締めた。無敵軍団の新たな頂（いただき）への挑戦が始まった。

◇中学生の部【決勝】

東海中央ボーイズ（愛知県中央）	002	004	0	6
紀州ボーイズ（和歌山県）	000	000	0	0

【東】坂本、中西、小野－山田凜　【紀】佐藤、松本、丹羽－宮楠
三小野（東）　二坂本2（東）

▲▲　記念撮影で笑顔のナイン

スターゼンカップ
第53回　日本少年野球春季全国大会
MVP
さつまビーフ
ヒレ
丸ごと1本
スターゼン

東海中央 坂本 東広島 迫平 MVP

今大会のスターゼンMVPには中学生の部が東海中央ボーイズ・坂本亮太君＝写真左＝と、小学生の部は東広島ボーイズ・迫平成史主将＝同右＝が選出。大会スポンサーのスターゼン株式会社・横田和彦代表取締役社長から「さつまビーフ ヒレ丸ごと1本」が、閉会式で贈られた。

優勝チームを相手に健闘したチームに贈呈するスターゼン社長賞は、中学生・大分明野ボーイズ、小学生・勝呂ボーイズ。4強以上のチームが対照で、顕著な活躍とともにマナーを含めた模範となる選手が対象のボーイズリーガー賞は中学生・小野舜友君（東海中央）、小学生・増本龍人君（東広島）が受賞した。

またグッドマナー賞の優賞は中学生・大津瀬田ボーイズ、小学生・稲沢中央ボーイズ。良賞は中学生・大分明野ボーイズ、小学生・茨木ナニワボーイズとなった。

MIZUNO
REACH BEYOND
いつものミズノだと思ってない？
軽量維新
MIZUNO LIGHTREVO（ライトレボ）
※怪我の恐れがありますので、マネをしないでください。
【#スパイクを忘れろ】
LIGHTREVO
特設サイト
汗、涙、涙！駆けぬけろ、青春。
白スパ ばえるぜ
発売中
LIGHTREVO ELITE WIDE BLT CK［11GM221101］
軽量のコンセプトはそのままに 超硬金具を搭載&ワイド設計&ベルト式
LIGHTREVO ELITE WIDE CK［11GM221201］
軽量のコンセプトはそのままに、超硬金具を搭載&ワイド設計&ひも式
LIGHTREVO ELITE［11GM211101］
（27.0cm片方）質量約235g
ミズノ史上最軽量野球スパイク
jpn.mizuno.com 0120-320-799

流山胸張れ準優勝

浜野誓主将意地　2回に二塁打

流山ボーイズは惜しくも準優勝。まさかのコールド負けに、浜野誓主将は「悔しい。相手が強かった。最後は負けたが、決勝に出られてうれしかった」と胸を張った。大一番は序盤からペースを握られたが、2回には浜野誓主将の左越え二塁打を足がかりに、笹君の左前打などを絡め2得点するなど意地を見せた。

ハイライトは稲沢中央との準決勝だ。3点を追う最終6回2死から再逆転。松本君、菅君、狩野君が連続適時打し同点に追いつくと、なおも2死満塁から松谷君が「何があっても打つ気持ちだった」と中前へ勝ち越しの2点打を放った。追い詰められてから大逆転劇に、ベンチは大盛り上がり。最高の勢いで決勝へ臨んでいた。

ボーイズリーグ
スターゼン
サーロイン丸ごと1本分
▲▲逆転に次ぐ逆転で決勝に進出した流山ボーイズ。胸を張れる準Vだ

準決勝の大逆転劇に沸く流山ベンチ

昨年準V稲沢中央準決で涙

◇小学生の部【準決勝】
流山ボーイズ（千葉県・東京都東）002 205―9
稲沢中央ボーイズ（愛知県中央・愛知県西）000 341―8
【流】高倉、阿部、浜野誓―浜野誓、松谷　【稲】阿南、前田、加藤、宮野―加藤、前田、加藤　〔三〕菅（流）〔二〕浜野誓、松本2、山下（流）森、加藤（稲）

5回に4点も

昨年（52回大会）は準優勝に輝き、今大会は頂点を目指して臨んだ稲沢中央ボーイズだったが、準決勝で涙をのんだ。

1点を追う5回に堀場君が右前2点打を放ち逆転すると、代打・高津君、阿南君にもタイムリーが飛び出し一挙に4得点。勝利を手にしたかに思われたが、6回2死からまさかの再逆転を許してしまった。

初戦（1回戦）は打線が爆発し4回コールド勝ち。続く準々決勝では、6回に2点を奪い逆転サヨナラ勝利。底力を存分に発揮した。その戦いぶりに前田主将は「優勝を目指していた。団結力もあり、まとまっていた。このチームで優勝できないなら、仕方がない。やりきりました」と涙を流しながら振り返った。

準決勝で逆転負けし涙を流す稲沢中央ナイン

21年ぶり出場で「上出来」2勝

◇小学生の部【準決勝】
東広島ボーイズ（広島県・山陰）304 7―14
勝呂ボーイズ（埼玉県西）000 0―0
（4回コールド）
【東】向井―四十山　【勝】田上、神本、図子田―古矢　〔二〕橋本（勝）

勝呂　21年ぶりの出場となった大会で、2勝を挙げた。初戦（1回戦）は3点を追う3回に打線がつながり5点を取って逆転。山崎主将が2点打、図子田君が2点二塁打を放つなど、打者11人の猛攻を見せた。準決勝で敗れたが、内藤監督は「上出来。よくここまで来てくれた」と納得の様子。ただ、山崎主将は「みんなを優勝に導かれず申し訳ない」と肩を落としていた。

準決勝を笑顔で戦う勝呂ナイン

◀◀1回戦に勝利し、喜ぶ黄城ナイン

初戦完封勝利　1点を守った

黄城　初戦（1回戦）で完封勝利。3回に相手ミスで奪った1点を投手陣が守り抜いた。先発した福地将君は5回を3安打無失点に抑え「全国大会で西九州以外のチームと戦えるのはいい勉強になるし、いい経験になった」と笑み。6回は2番手・西村君が抑えた。最後は1死三塁の危機を迎えたが、捕手・溝口君の好判断もあり併殺に仕留めて白星をつかんだ。

10人での全国　みんなに感謝

枚方・京都二条合同　10人の少数精鋭メンバーで挑んだ全国の舞台だったが、初戦で終わった。エースの森君は「いつもと違う雰囲気だった。みんなのおかげで、ここまで来られたのに…」と涙。京都二条はこれで休部になり、枚方も苦しい状況に陥る。寺田主将は「やりきった。みんなもよく打って、守ってくれたし感謝」と笑顔で振り返った。

10人で健闘した枚方・京都二条合同ナイン

★茨木ナニワ・平山主将（関西ブロック勢で唯一、夏春連続で全国大会に出場し、**初戦突破**）「6年になり強くなった。最高のチームだった」

★京都洛北・山田修主将（関西ブロックで一番に出場を決めるも、初戦で惜敗）「悔いなく戦うことができた。小学生の最後に全国大会に出られたのは良かった」

敗れたが、全力で戦い抜いた京都洛北ナイン

中学生の部

2回戦で敗退　夏にやり返す

武蔵嵐山　2回戦で東海中央に完封負けし、連覇の夢が消えた。先発のエース左腕・高部君が2ランを被弾。2回以降は立ち直り5回を3失点と力投したが、打線が4安打に抑えられた。高部君は「初回はインコースを狙ったストレートが真ん中に入ってしまった」と振り返った。早くも視線は夏へ。昨夏は4強で体調不良者が出て出場辞退していた。島田主将は「夏にやりかえしたい」と決意を語った。

武蔵嵐山の4番・藤澤君は、大阪和泉戦で3回に相手を突き放す2点三塁打を放ってガッツポーズ

☆大津瀬田・德田君（福岡との2回戦、延長9回のタイブレークで右翼線へサヨナラ打を放った）「監督が『真っすぐを狙え』と言ってくれて、真っ直ぐ一本を狙って打ちました」

タイブレークとなった延長9回、德田君の右前打で、大津瀬田・東間君㊥がサヨナラのホームイン

★湘南・田代監督（昨夏の覇者が、1点差で初戦敗退）「あと1本が出ませんでした。紙一重ですけど、結果ですから…」

☆志村・小河（おご）君（5年ぶりの出場で初戦突破。西松戦で先発して自己最速更新の130㌔をマーク。4回1安打無失点）「今までで一番の出来でした」

初戦で全国3連覇の東京世田谷を撃破

東広島V

小学生の部

スターゼンカップ
第53回　日本少年野球春季全国大会

小学生の部は東広島ボーイズ（広島県支部）が圧倒的な強さを見せて初の日本一になった。5回コールド勝ちだった決勝の流山戦をはじめ、4戦のうち3戦がコールド。合計42得点に対して失点はわずか5と、投打にわたってスキを見せなかった。

▲▲2回に2点三塁打を放つ向井君

投打圧倒で初

最後の打者を空振り三振に仕留めると、マウンド上の木村君は飛び上がって喜んだ。「優勝旗を持って帰るため、みんなのため全力でした」。リリーフだけでなく、3安打2打点と打撃でも活躍した右腕を中心に、東広島ナインの歓喜の輪が広がった。

2試合連続でコールド勝ちと勢いに乗って臨んだ決勝。ただ、緊張からか試合前のアップでは声が出ず、動きも硬い選手が多かった。だが、初回1死三塁から増本君が左犠飛を放ち先制。この1点がナインの緊張をほどいた。

2回にも奥山君の右犠飛で1点を加えると、なおも2死二、三塁から向井君が「後ろにつなぐ気持ちだった。うまく打てた」と左中間へ2点三塁打。さらに木村君、増本君が連続タイムリーを放ち5得点。〝普段通り〟に打ちまくり試合を決めた。

初戦（1回戦）の相手が、全国大会3連覇中の東京世田谷に決まって以降、森兼監督はその一戦に照準を当て調整。そこで勝って勢いをつけ突っ走る作戦が、見事に成功した。迫平主将も「1回戦で一番強い相手に勝って乗れた。チーム一丸での優勝です！」と初Vに誇らしげだった。

◇小学生の部【決勝】
東広島ボーイズ（広島県・山陰）153 0―9
流山ボーイズ（千葉県・東京都東）020 0―2
（4回コールド）
【東】奥山、木村―四十山　【流】阿部、高倉、浜野誓―浜野誓、松谷　〔三〕四十山、向井（東）〔二〕木村（東）浜野誓、岸（流）

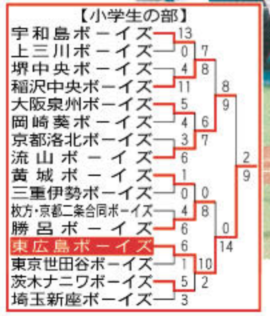
▲▲初優勝を決め喜ぶ東広島ナイン【上】優勝の瞬間、マウンドに駆け寄って、みんな笑顔の東広島ボーイズ。投打ともに他を圧倒した

【東広島】	打	安	点
（左）向井	3	2	3
（遊投）木村	3	3	2
（中）増本	2	1	2
（右）山根	3	0	0
（捕）四十山	3	2	0
（一）櫻井	3	1	0
（投）奥山	2	0	0
二　宮	0	0	0
（二遊）迫平	1	1	1
（三）上田	2	2	1
盗2　失4	22	12	9

【流山】	打	安	点
（二三）山下	3	0	0
（遊）松本	2	0	0
（中）菅	2	0	0
（三二）岸	2	1	0
（捕投）浜野誓	2	1	0
（一捕）松谷	1	0	0
（左）鈴木	0	0	0
投左高倉	2	0	0
（右）笹	2	1	0
（投左）阿部	1	0	1
二　篠塚	0	0	0
代打狩野	1	0	0
盗5　失0	18	3	1

	回	安	三	四	失
奥山	3	3	4	1	2
木村	1	0	2	0	0
阿部	1⅔	6	1	0	6
高倉	1	5	0	0	3
浜野	1⅓	1	1	0	0

▷審判　白濱（球）薬師神、佐々木、藤本



小学生の部でフェンス設置

○…今大会から小学生の部で両翼75㍍の位置にフェンスが設置された＝写真＝。大冨関西ブロック長は「オーバーフェンスの楽しさを知ってほしい」と意図を説明。そして外野手の間を抜けてランニングホームランになるケースがなくなり、緊張感のある好ゲームが数多く繰り広げられた。

◇小学生の部【1回戦】

宇和島ボーイズ（愛媛県）203 8―13
上三川ボーイズ（栃木県）000 0―0
（4回コールド）
【宇】小笠原虎、氏原―藤原　【上】佐藤、古口、平原、小室―大貫　〔三〕信高（宇）〔二〕氏原、清水、藤原、植田虎（宇）

堺中央ボーイズ（大阪阪南）040 0―4
稲沢中央ボーイズ（愛知県中央・愛知県西）217 1X―11
（4回コールド）
【堺】政井、瀬野―辻林、政井　【稲】前田、加藤―加藤、前田　〔二〕前田（稲）

大阪泉州ボーイズ（大阪南）212 00―5
岡崎葵ボーイズ（愛知県東）300 10―4
（5回時間切れ）
【大】土居煌、中塚、長田―長田、千葉　【岡】秋田、堀尾―江龍　〔本〕土居煌（大）〔三〕清水（岡）〔二〕門田、長田（大）

京都洛北ボーイズ（京都府）030 00―3
流山ボーイズ（千葉県・東京都東）020 31X―6
（5回時間切れ）
【京】国本航、山﨑―山本紘、国本航　【流】阿部、鈴木瑛―浜野誓　〔二〕木村2、国本航（京）

三重伊勢ボーイズ（岐阜・三重県）000 000―0
黄城ボーイズ（九州ブロック）001 00X―1
【三】島﨑、榊原暁―佐藤　【黄】福地将、西村―溝口　〔二〕福地将（黄）

枚方・京都二条合同ボーイズ（大阪北・京都府）030 010―4
勝呂ボーイズ（埼玉県西）005 01X―6
【枚】森、田中―大田　【勝】図子田、新村―古矢　〔三〕寺田（枚）〔二〕寺田、田中（枚）図子田2、金子（勝）

東京世田谷ボーイズ（東京都西・神奈川県）000 100―1
東広島ボーイズ（広島県・山陰）014 01X―6
【世】栗原、堀江、浅見、瀬戸―支倉　【広】奥山、山根、木村―四十山　〔三〕四十山（広）〔二〕瀬戸、支倉（世）増本（広）

茨木ナニワボーイズ（大阪北）010 004―5
埼玉新座ボーイズ（東北・群馬県・埼玉県東）000 300―3
【茨】青山、平山―豊嶋　【埼】石川、日浅、鈴木将―条川　〔三〕日浅（埼）〔二〕根岸、平山、永田（茨）丸泉、船越（埼）

【準々決勝】

宇和島ボーイズ（愛媛県）130 003―7
稲沢中央ボーイズ（愛知県中央・愛知県西）200 042X―8
【宇】小笠原虎、高橋、中川、藤原―藤原、小笠原虎　【稲】阿南、前田、宮野―加藤　〔本〕宮野（稲）〔二〕小笠原虎2、藤原、高橋、信高、土居（宇）加藤、前田、宮野（稲）

大阪泉州ボーイズ（大阪南）321 0―6
流山ボーイズ（千葉県・東京都東）051 1―7
（4回時間切れ）
【大】中塚、長田、門田、土居煌、長田―長田、千葉、長田、千葉　【流】阿部、鈴木瑛、浜野誓―浜野誓、岸　〔本〕浜野誓（流）〔二〕中塚2、門田2（大）浜野誓、松谷、松本（流）

黄城ボーイズ（九州ブロック）000 0―0
勝呂ボーイズ（埼玉県西）125 X―8
（4回コールド）
【黄】西村、福地将―溝口　【勝】沖本―古矢　〔三〕図子田（勝）〔二〕金子、山﨑（勝）

東広島ボーイズ（広島県・山陰）440 2―10
茨木ナニワボーイズ（大阪北）101 0―2
（4回コールド）
【東】向井、山根―四十山　【茨】真田、平山―豊嶋　〔三〕奥山（東）真田（茨）〔二〕四十山、山根（東）

◇中学生の部【1回戦】

岐阜中濃ボーイズ（岐阜県）220 000 0―4
生駒ボーイズ（奈良県）001 001 0―2
【岐】木田、林、渡辺大―座間　【生】岡田、松本―藤田　〔二〕小栗（生）

西松ボーイズ（西九州）100 000 0―1
志村ボーイズ（東京都東）100 300 X―4
【西】川久保結、浦川、福田―張本　【志】小河、錢―小枝　〔三〕中島（志）〔二〕張本（西）

八幡南ボーイズ（北九州）000 000 0―0
上越ボーイズ（長野県）001 001 X―2
【八】柴田翔、内木場―本間　【上】橋本、兼村―吉川　〔三〕飯田（上）〔二〕内記（上）

忠岡ボーイズ（大阪南）010 001 02―4
桑員ボーイズ（三重県）200 001 02X―5
（延長8回タイブレーク）
【忠】大西、土居、石橋―水侍　【桑】古川、安田、辻―伊藤　〔三〕白木、水侍（忠）〔二〕黒川（忠）

愛知尾州ボーイズ（愛知県西）010 010 1―3
大津瀬田ボーイズ（滋賀県）100 105 X―7
【愛】平松、杉村、池戸―杉村、伊藤、杉村　【大】鈴木、佐藤優―東間　〔三〕鵜飼、杉村（愛）〔二〕杉村（愛）

福岡ボーイズ（福岡県南）100 000 03―4
宮城仙北ボーイズ（東北）000 010 00―1
（延長8回タイブレーク）
【福】菊谷、植木、藤原―三根　【宮】大沼、菅原、早―及川　〔三〕篠谷（福）大沼、菅野（宮）

山梨ふじやまボーイズ（山梨県）1 0 0 0―1
飯塚ボーイズ（福岡県北）13 2 0 X―15
（4回コールド）
【山】樋野、永田、平井、佐藤丞―佐藤丞、加藤　【飯】桑村、猪瀬、橋本―城野　〔本〕山下（飯）〔三〕佐藤丞（山）〔二〕城野、門田2（飯）

武蔵嵐山ボーイズ（埼玉県西）203 231―11
大阪和泉ボーイズ（大阪阪南）103 000―4
（6回コールド）
【武】井原、川本、齋藤―森田　【大】阪口、栗林、野村―大谷　〔三〕藤澤、島田（武）〔二〕田島、石川（武）阪口、野村（大）

東海中央ボーイズ（愛知県中央）101 001 0―3
播磨ボーイズ（兵庫県）001 000 1―2
【東】坂本、小野―山田凜　【播】秋田、楢本―山口　〔三〕坂本（東）〔二〕荻田、山田凜2（東）山口（播）

鯖江ボーイズ（福井県）520 00―7
大阪八尾ボーイズ（大阪中央）000 00―0
（5回コールド）
【鯖】井坂、河村、三崎―中野　【大】日高、石川―岡田　〔本〕長谷川（鯖）〔三〕長谷川（鯖）〔二〕中野（鯖）

京都嵐山ボーイズ（京都府）001 000 0―1
松戸中央ボーイズ（千葉県）200 020 X―4
【京】松江、千田、浪江―田中蓮　【松】福井、鈴木颯―倉方　〔三〕井田（京）〔二〕宮尾、福和田（松）

【2回戦】

志村ボーイズ（東京都東）102 000―3
岐阜中濃ボーイズ（岐阜県）123 02X―8
（6回時間切れ）
【志】熊谷、錢、小河―小枝　【岐】渡辺大、水野、林―座間　〔三〕渡邉璃、座間（岐）〔二〕岡山（志）

岡崎葵ボーイズ（愛知県東）022 000 1―5
倉敷ボーイズ（岡山県）010 000 2―3
【岡】岸本、平山―青井　【倉】越智、三澤―松下　〔三〕平山（岡）香西（倉）〔二〕平山、田中（岡）香月（倉）

上越ボーイズ（長野県）000 121 0―4
桑員ボーイズ（三重県）011 040 X―6
【上】橋本、兼村、笠原―吉川　【桑】坂、安田、辻―伊藤　〔三〕関川（上）水元2（桑）〔二〕笠原（上）

江戸崎ボーイズ（茨城県）430 00―7
大山ボーイズ（山陰）000 00―0
（5回コールド）
【江】七村―橋本　【大】松原、山本―長谷川七　〔三〕長南、田山2、齊藤崇（江）

紀州ボーイズ（和歌山県）000 003 0―3
湘南ボーイズ（神奈川県）010 001 0―2
【紀】丹羽、井戸本―宮楠　【湘】奥、辻、小宮―宮坂　〔三〕津本（紀）早川（湘）〔二〕新宅（紀）

福岡ボーイズ（福岡県南）010 000 000―1
大津瀬田ボーイズ（滋賀県）000 001 001X―2
（延長9回タイブレーク）
【福】大鹿山、藤原、植木―三根　【大】野浦、鈴木、德田―東間　〔二〕小山田（福）広瀬、川北、鈴木（大）

射水ボーイズ（北陸）211 000 2―6
大阪箕面ボーイズ（大阪北）101 010 0―3
【射】京谷、瀧井―法土　【大】小野、樋口、野津―山田　〔二〕石丸、埼（射）

狛江ボーイズ（東京都西）100 010 002―4
鹿児島出水ボーイズ（鹿児島県）000 200 000―2
（延長9回タイブレーク）
【狛】林、三澤―福富　【鹿】竹山、小早、竹山、小早―小山　〔三〕林、池田（狛）〔二〕石井（狛）井上（鹿）

浦添ボーイズ（沖縄県）000 000 01―1
飯塚ボーイズ（福岡県北）000 000 02X―2
（延長8回）
【浦】大城諒、宮城栄―澤岻　【飯】森永、桑村―城野　〔三〕糸数、澤岻（浦）〔二〕門田（飯）

島田ボーイズ（静岡県）011 040 3―9
宇和島ボーイズ（愛媛県）100 002 0―3
【島】藤浪、見原―平野　【宇】松崎、岡田、谷渕、松崎―谷渕、佐藤、谷渕　〔三〕平野、見崎（島）松崎（宇）〔二〕柴田（島）松崎、吉見（宇）

東海中央ボーイズ（愛知県中央）200 010 0―3
武蔵嵐山ボーイズ（埼玉県西）000 000 0―0
【東】小野、坂本、中西―山田凜　【武】高部、鈴木―森田　〔本〕荻田（東）〔二〕荻田（東）

熊本光の森ボーイズ（熊本県）001 006 2―9
県央宇都宮ボーイズ（栃木県）013 100 1―6
【熊】三池、中村公―森　【県】長谷川飛、毛利、櫻岡―稲石　〔三〕上甲（熊）〔二〕中村公、森、上甲、洲本、吉武（熊）櫻岡（県）

宮崎ボーイズ（宮崎県）010 000 01―2
高崎中央ボーイズ（群馬県）000 020 01X―3
（延長8回タイブレーク）
【宮】日高、新田―谷口　【高】齋藤新、渡辺、山口―太田、田島

鯖江ボーイズ（福井県）100 100 0―2
松戸中央ボーイズ（千葉県）200 030 X―5
【鯖】井坂、五十子、友田―中野　【松】宮尾、二宮、植村、小島、鈴木颯―山口　〔三〕山口（松）〔二〕樋谷、吉田、清水（鯖）

広島北ボーイズ（広島県）113 100 2―8
春日部ボーイズ（埼玉県東）001 011 0―3
【広】大深、杉本、内海、太田―瀬戸川　【春】淺沼、石川、湯本―金子　〔三〕内海（広）〔二〕佐々木颯（広）齋藤、金子（春）

旭川大雪ボーイズ（北海道）000 000 0―0
大分明野ボーイズ（大分県）003 102 X―6
【旭】伊藤、加藤蒼―松本　【大】宮本、小林、庄―堀　〔三〕岡部（大）〔二〕栗田（大）

【3回戦】

岡崎葵ボーイズ（愛知県東）000 040 0―4
岐阜中濃ボーイズ（岐阜県）420 000 X―6
【岡】森下、柴田、古川、小杉―青井、篠畑　【岐】木田、渡邉璃―座間　〔三〕橋詰、細江（岐）

江戸崎ボーイズ（茨城県）111 000 1―4
桑員ボーイズ（三重県）000 030 0―3
【江】岡田、白幡、北島―橋本　【桑】古川、辻―伊藤　〔三〕溝口、白幡（江）

大津瀬田ボーイズ（滋賀県）000 000 0―0
紀州ボーイズ（和歌山県）120 001 X―4
【大】佐藤優、小宮、加納―東間　【紀】新宅、井戸本―宮楠　〔三〕德田（大）江原（紀）

狛江ボーイズ（東京都西）010 030 6―10
射水ボーイズ（北陸）001 100 0―2
【狛】三上、林―福富、嶋谷　【射】濱井、高野、佐伯、瑞、京谷―法土　〔本〕池田、嶋谷（狛）

島田ボーイズ（静岡県）120 000―3
飯塚ボーイズ（福岡県北）202 04X―8
（6回時間切れ）
【島】鈴木航、宮城、見原、藤浪、杉山―平野　【飯】桑村、森永、加納―城野　〔三〕坂田（飯）〔二〕城野2、森永（飯）

東海中央ボーイズ（愛知県中央）602 5―13
熊本光の森ボーイズ（熊本県）010 0―1
（4回コールド）
【東】中西、中野、石嶌―山田凜　【熊】上甲、中村唯、高沿―森　〔二〕中西、山田凜、小野（東）上甲（熊）

高崎中央ボーイズ（群馬県）020 000 0―2
松戸中央ボーイズ（千葉県）101 101 X―4
【高】齋藤新、藤田、山口―田島　【松】二宮、小島―山口　〔三〕宮尾（松）〔二〕岡田、田畑（高）

大分明野ボーイズ（大分県）001 200 2―5
広島北ボーイズ（広島県）000 000 0―0
【大】林田、小林、林田―堀　【広】田中、富山、内山―瀬戸川　〔二〕栗田（大）

中四国女子チーム始動

ボーイズリーグ
中四国ブロック女子チーム発足式
2023年3月21日

新企画スタート

新企画「頑張る女子選手通信」が今月号からスタート。全国で奮闘を続ける女子選手をピックアップします。第1回は中四国ブロックに誕生した「中四国ドリームガールズ」の発足式＝写真＝のリポートです。

緊張の面持ち？　で3月21日の発足式は始まりました。工藤副会長、藤原ブロック長のあいさつに続き、白石団長、大野監督、瀧藤総務の紹介を行い、無事に終了しました。

その後、大野監督の提案で選手が自己紹介を行い、チーム名とユニホームを決めました。昨夏の鶴岡一人記念大会で顔なじみの選手も多数おり、みんな晴れやかに打ち解けていました。

白石修平団長「やっと中四国女子チームを立上げることができました。皆さんに愛されるチームになれるよう、努力してまいります」

大野義光監督「選手の夢の後押しができるよう、監督としてサポートしたいと思っています」

◆九州女子活動報告

22年10月9日　結団式・練習会
11月12日　九州ブロック1年生大会参加（1回戦敗退）
11月13日　九州ブロック1年生大会交流戦参加
11月19日　練習会
12月18日　ヤングリーグとの交流戦を予定するも悪天候（雪）のため中止
23年1月29日　ENEOS野球教室参加
2月25日　九州ハニーズ野球教室参加
3月3日　ヤングリーグとの交流戦

1か月に1回程度の頻度で活動中。目標は8月の鶴岡一人記念大会になります。チームのインスタグラム＝QRコード画像＝もあります。